

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

マスコミ関係各位

2011年 11月 24日

明治学院大学国際平和研究所 (PRIME) 震災・原発事故から「戦時と平時」について考える 一学徒兵の戦争体験から「3.11」後の現在はどう映っているか

明治学院大学国際平和研究所(PRIME)は、震災・原発事故以来「戦時と平時」について考える講演会をシリーズでおこなっています。

東日本大震災・原発事故の後、現在の社会状況についてどう捉えればよいのか、また私たちの暮らす社会はどんな特徴を持っているのか改めて考えることをテーマとし、今回で3回目を迎えます。第3回目の講師として、渡辺信夫氏(元海軍兵士、日本キリスト教会牧師、アジア・カルヴァン学会元会長)をお招きして、語って頂きます。

渡辺氏は、クリスチャンであり、戦争時には学徒兵として海軍に入隊した経験をお持ちです。戦後は、牧師として、また神学研究者として、戦争に加担したことに対する自身の「罪」とは何かについて発言されています。今回は、氏の体験をふまえ、東日本大震災と原発事故後の状況から見出される課題について、考えてゆきます。また原発事故をもたらした戦後社会の一員として、私たちが何を見つめ直し、どう進んでいくべきか、参加者とともに議論します。

イベント告知、または当日取材にお越しいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

- 開催日時 : 12月2日(金) 16:30~18:30
- 講演内容 : 「一学徒兵の戦争体験から『3.11』後の現在はどう映っているか？」
講師: 渡辺 信夫(わたなべ のぶお)氏
(1923年生まれ、元海軍兵士、日本キリスト教会牧師、アジア・カルヴァン学会元会長)
- 会場 : 明治学院大学 白金キャンパス 3号館 3203教室 (東京メトロ「白金台」「白金高輪」徒歩7分)
※お車でのお越しはご遠慮ください。
- 参加費 : 無料(事前申し込み不要)
- 主催 : 明治学院大学国際平和研究所(PRIME)
- お問い合わせ : 明治学院大学国際平和研究所 Tel:03-5421-5652(平日 11:00~18:00)

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 広報室 担当: 渡辺、板橋

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37 Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguaad.meijigakuin.ac.jp

http://www.meijigakuin.ac.jp